

## SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

宣言日 2022 年 8 月 4 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿		
環境問題に積極的に取り組み、資材の使用料50%削減を目標に掲げ、CO2削減・脱炭素社会の実現に貢献する。		
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動		
社内ミーティングにより、お互いのコミュニケーションを高め、「ナイスアイデア!」、そんな意識の高い商品開発の実現。		
目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組内容	2022年12月31日までの取組目標
	<ul style="list-style-type: none"> <li>マスク商品の売上10%を、県内の医療従事者に対する応援グッズ寄贈に企てている。</li> <li>年1回以上の健康診断受診を義務付けることで、社員の健康維持・促進に努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記取組を継続することで、社内のみならず社会全体の健康維持・健康促進に貢献する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>社員の能力向上を目的として、建設業関連の資格取得や業務に携わる勉強会・セミナーへの参加を奨励している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記取組の継続により、有資格者社員を増加させる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>性別に捉われない業務分担を行うことにより、社員全員が責任感を持って仕事に取り組む職場を構築している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記取組の継続により、特に女性の能力開発と活躍の機会を創出する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>蛍光灯使用からLED灯への取替の推進。</li> <li>電気使用量の削減によるCO2排出量削減への貢献。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記取組の継続により、自社のみならず地域全体でのCO2排出量削減に貢献する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務効率化による残業削減と適材適所の人材配置により生産性向上を図る。</li> <li>年1回の昇給又は特別賞与の支給により、業務の成果に対して適正な評価を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記取組の継続により、生産性向上と社員の働きやすい環境の構築に努める。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的な設備投資を行い、企業としての技術能力を向上させ事業を拡大する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記取組の継続による技術革新と事業拡大を通じて地域経済の発展に貢献する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋外看板やLEDサインの製作・施工を通じて明るく安全なまちづくりに貢献している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不安全な屋外看板に対しては撤去することも提案する。</li> <li>商店街や地域の企業に対し、共同で行う地域貢献や地域の発展に繋がるようなプロジェクトを呼びかける。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>UV硬化型インクジェットプリンターを他社よりも早く導入し、資源の効率的な利用を実践している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記取組の継続による資材の使用料削減を通じて、環境保全に努める。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>溶剤プリンターからUVプリンターへ切り替えていく事で資材削減とCO2削減を実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記取組の継続と今後の強化により、将来的な資材の50%削減を目指す。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい機械の導入やそれに伴う異業種業界とのビジネスマッチングを通じてイノベーションを起こし、新商品の開発に繋げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウィズコロナおよびアフターコロナへの対応として、今まで以上に協力しあいながらより良い新商品の開発を促進する。</li> </ul>

（記載上の注意）

- 1 「目標に関連する取組内容」は、**3つ以上のゴール**に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、**出来る限り定量的に記載**してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、**毎年1月に達成状況を報告**していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	株式会社エヌケイスリー	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	2. 建設業	
3	従業員（構成員）数	4 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役
		氏 名	村上 典義
5	所 在 地	〒 421-1212	
		静岡県葵区千代2丁目19-30	
6	ホームページURL	<a href="http://www.nk3.co.jp/">http://www.nk3.co.jp/</a>	